



ZCFC

高耐食性メッキ鋼板 研磨仕上

FRONT

ZCFC
高耐食性メッキ鋼板 研磨仕上

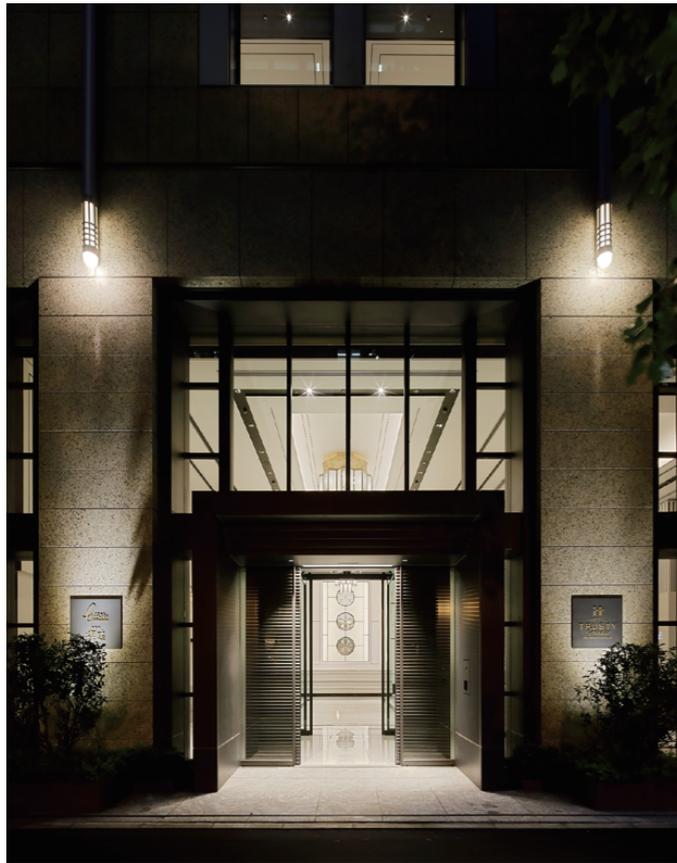


概念を、超えていく。

耐候性鋼板で表現してきた鉄の美を、
高耐食性メッキ鋼板で再現する挑戦。
それは自らを超えるチャレンジであり
建築意匠の新たな可能性を拓く道。
耐候性鋼で歴史を歩んできたフロントの
概念を更新するニューラインナップ、登場。

ZCFC

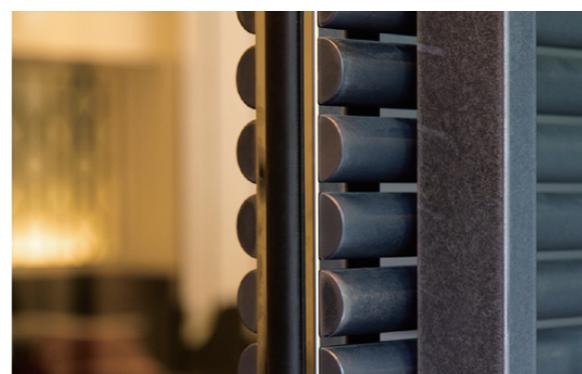
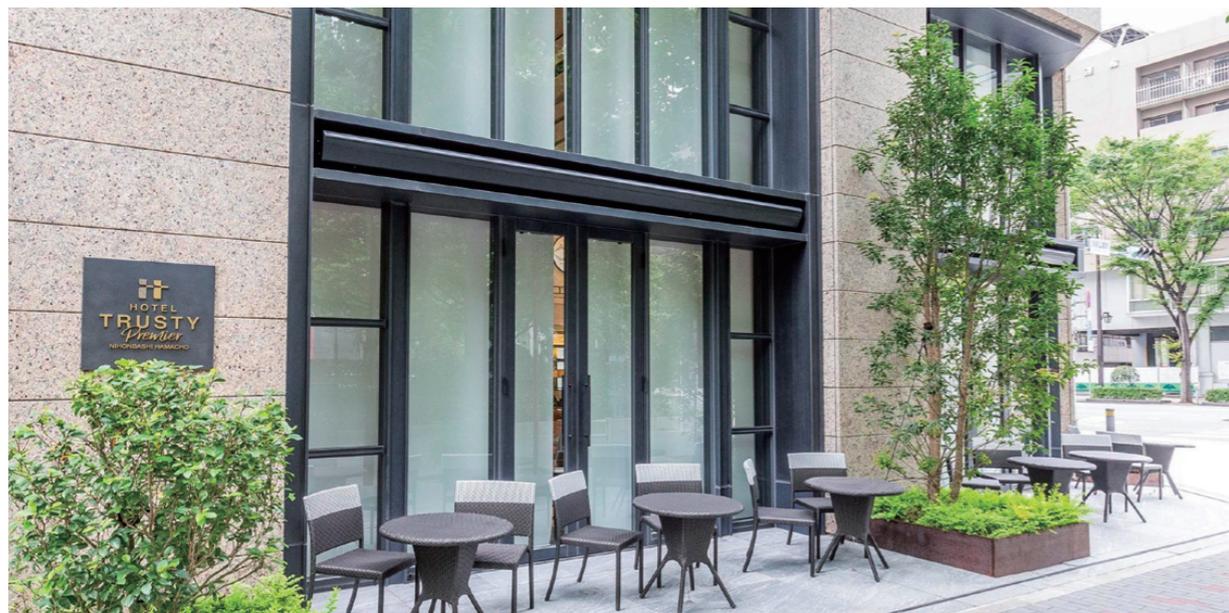




現場クローズアップ：

ホテルトラスティ プレミア 日本橋浜町 (ZCFC-GR)

日本橋浜町に新しく完成したリゾートトラスト株式会社が運営する新ブランドホテル「ホテルトラスティ プレミア 日本橋浜町」そのファサードに選ばれたのが、ZCFC-GR (グレー) 仕上の高耐食性メッキ鋼板サッシでした。ほとんど例を見ない高耐食性メッキ鋼板の連窓サッシ使用であり、納まり検討は丁寧に時間をかけ行われました。クラフトマンシップをまとったその仕上は、高級感と重厚感の中に手仕事ならではの軽妙感も兼ね備え、東京の下町、日本橋浜町の景観に主張しすぎず調和しています。メインエントランスの両引き自動ドアは半円パイプを横ルーバー状に並べたデザインですが、高耐食性メッキ鋼板には半円パイプがないため、ステンレスが採用されました。異種金属の表情を揃える FRONT CRAFT の技法が映えています。



CONSTRUCTION PORTFOLIO

施工事例

ZCFC

高耐食性メッキ鋼板 研磨仕上



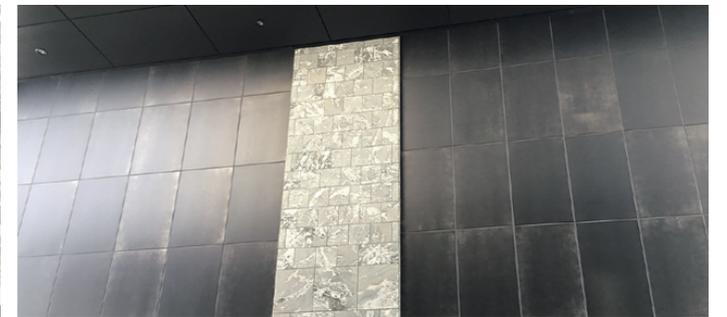
モダンなデザインにも
トラディショナルな趣にも
金属ならではの表現力を。



倉敷中央病院付属予防医療プラザ (ZCFC-GR)



オープンレジデンス 六義園サウスコート (ZCFC-BR/WH)



レーベン仙台 THE GRANDE (ZCFC-特注色)

CONSTRUCTION PORTFOLIO

施工事例

ZCFC

高耐食性メッキ鋼板 研磨仕上

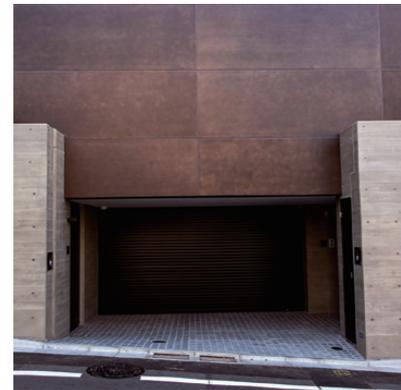


東京団地倉庫 (ZCFC-BL)

鮮やかな色彩に、
重厚な鋼の輝きに、
職人の手仕事が生きています。



シャトレ恵比寿 (ZCFC-BL)



S.N HACHIYAMACHO PROJECT (ZCFC-BR)



西宮市松山町計画 (ZCFC-BL)



紀尾井町 三谷 (ZCFC- 特注色)

フロントの特許仕上製法「FRONT CRAFT」による、 全く新しいメッキ鋼板仕上 ZCFC。

「ZCFC」は、長年の耐候性特殊仕上技術から生み出した当社独自の特許製法「FRONT CRAFT」※を用いた亜鉛+アルミニウム+マグネシウムの高耐食性メッキ鋼板です。
ARTSTEELとして建築業界の定評を得てきた職人仕上げの美しさ、オリジナリティを活かしながら、高耐食性メッキ鋼板ならではの優れた耐食性能と低価格化を実現。
カラーバリエーションも5種類の規格色に加え、様々なオーダーメイドの仕上表情作成が可能です。
デザイン性とメンテナンス性を高い次元で両立する新建材として内外装パネル、サッシなど幅広い用途にご利用いただけます。



ZCFC-BR ブラウン
ZCFC-BL ブラック
ZCFC-GR グレー
ZCFC-WH ホワイト
ZCFC-SV シルバー

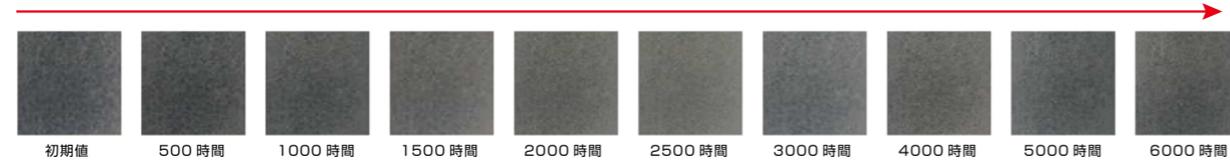
■ 高耐食性メッキ鋼板について

亜鉛、アルミニウム、マグネシウムの複合メッキ層を持つ高耐食性複合メッキ鋼板です。
切断面が複合メッキ層から溶け出したアルミニウム、マグネシウムを含む微細な亜鉛系保護被膜で覆われるため、優れた耐食性を発揮します。

■ 6000時間の促進耐候性試験にて十分な耐候性を維持

試験項目	試験内容	評価方法
耐候性試験	試験機：サンシャインウェザーメーター S80 試験時間 - 6000 時間、500 時間ごとにチェック（写真撮影実施）	外観評価

6000 時間による試験において十分な耐候性を実証しました。



○ 沿岸地域など外部環境によって状況は変化します。詳しくはお問い合わせください。

備考

- 高耐食性メッキ鋼板の板厚は 1.6mm、2.3mm、3.2mm です。定尺は最大寸法で 1200 x 3000 です。
- 職人による手作りのため、色調、風合いは 1 枚ごとに多少差異があります。（サンプルと実際の製品にも差異がでます）
- 当サンプル以外に特殊な色調も追加料金にて承ります。特注色としてお申し付けください。
- サンプルは予告なく変更する場合があります。都度、当社までお問い合わせください。
- 仕上りの仕事や仕上板の材料売りは請けておりません。ご承知おきください。

■ ZCFC 施工仕様

工程区分		標準処理仕様	
1. 素地調整	1	脱脂	
	2	水洗	
	3	足付け	
	4	水洗	
2. 表情出し	5	模様出し	特殊技法による模様付
3. 中塗	6	中塗り	アクリルシリコン塗料(3分艶クリア)吹付
4. カラーリング	7	カラーリング	
	8	上塗り	アクリルシリコン塗料(3分艶クリア)吹付 最低膜厚 30μ
5. 上塗	9	乾燥	自然乾燥または強制乾燥 60℃×30分
	10	検査	外観状態及び膜厚測定 最低膜厚 30μ



※ 株式会社フロントの金属仕上特許(FRONT CRAFT)について

株式会社フロントは、各種金属部材に塗料あるいは薬剤により生成した色層を研磨する独自仕上技術について特許を取得し、「FRONT CRAFT」と名付けました。この技術はすべての金属に使用でき、塗料あるいは薬剤さらには研磨の方法についても制限しておりません。異金属間で仕上表情の風合いを揃えられるほか、今までにない仕上表情を創造することができます。繊細で深みのあるこの製法の基礎には、長年の耐候性鋼仕上で培ってきた職人の技があります。クラフトマンシップと言うべきその職人の技こそ、株式会社フロントを支える技術であり、最大のこだわりでもあります。

発明名称：研磨模様が施された金属部材及びその製造方法
特許番号：第 6508758 号
特許取得日：平成 31 年 4 月 12 日
特許権者：株式会社フロント

- 各種金属部材に、塗装または薬剤で生成した色層を研磨することにより、さまざまな新しい仕上表情の創造が可能となります。
- 各種メッキ鋼板、耐候性鋼板、ステンレス、アルミ、銅、真鍮、チタンなど、どの金属でも適用できます。
- 内装材としてはもちろん、外装材としても広くご利用いただけます。



既存のアルミ製レバーハンドルを仕上



既存のステンレス製ペーパーホルダーを仕上



板が交差してできる細部まで偏りない仕上

FRONT CRAFT 製法で、異なる金属素材の仕上表情を揃えた例



高耐食性メッキ鋼材

アルミニウム

ステンレス

ZCFC

高耐食性メッキ鋼板 研磨仕上

front

株式会社フロント

本社

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-13-1 ノークビル TEL.03-3360-3391 FAX.03-3362-6363

NAGOMI 事業部

〒106-0032 東京都港区六本木 2-1-11 TEL.03-5797-7595 FAX.03-5797-7596

大阪営業所

〒555-0022 大阪府大阪市西淀川区柏里 1-16-19 植松ビル 2F TEL.06-6476-4122 FAX.06-6475-8440

<http://www.arc-front.co.jp> e-mail info@arc-front.co.jp
